

令和2年度 入園児を募集します。

○入園申込と同時に教育・保育の必要性について町の認定を受ける必要があります。

○今回の募集は、新規入園児を対象とするものです。在園児のお手続きは別途お知らせします。

○入園申込期間：**10月1日(火)～10月21日(月)**（認定こども園幼稚園部分は10月1日～随時）

※出生予定や育児休業の終了などで年度途中での入園を希望する方も今回の入園申込期間中にお申し込みください。

施設区分	保育園(町立)	認定こども園(私立)	小規模保育事業所(私立)
施設(定員)	- 遊佐保育園 (80人) - 藤崎保育園 (70人) - 吹浦保育園 (80人)	- 認定こども園 杉の子幼稚園 (幼稚園部分※) 40人 (保育園部分※) 90人 ※以下(幼)、(保)と表示	- 小規模保育事業所 はぐの家 (18人) ※令和2年4月開所予定
対象	保育を必要とする0歳～小学校就学前の子ども	(幼) 満3歳～小学校就学前の子ども (保) 保育を必要とする0歳～小学校就学前の子ども	保育を必要とする0～2歳までの子ども
特徴等	- 就労などのため家庭で保育のできない保護者に代わって保育する施設です。 1日あたり最長11時間の保育を実施します。(標準時間認定の場合) - 一時保育、土曜保育等ご家庭の事情にあわせた保育を実施しています。	- 幼稚園と保育園の機能を持ち合わせ0歳から卒園までの「教育と保育」を行う施設です。 【じっくり遊ぶ】さまざまな体験の中で、心と体のバランスのとれた発達を促しています。 【自然を感じる】自然の中でたくさんの興味と関心に出会い、豊かな感性を育てます。 【自分で考える】子どもの力を信じ、子ども自身で考えて行動する姿を支えています。 ・「英語教室」「体操教室」等実施しています。	- 保育所よりも少人数の単位で0～2歳の子どもを保育する施設です - 家庭的保育に近い雰囲気のもと、小人数の保育を行います。 ・休日保育の実施(予定)
利用時間	午前7時～午後7時 ※世帯状況によって利用できる時間が変更になることがあります。 ※午後6時(短時間認定の場合は午後4時30分)～7時の利用は延長保育料が生じます。	(幼) 午前8時30分～午後3時 ※午後3時以降は、預かり保育を実施します。 (保) 午前7時～午後7時 ※世帯状況によって利用できる時間が異なる場合があります。 ※午後6時(短時間認定の場合は午後4時30分)～7時の利用は延長保育料が生じます。	午前7時～午後7時 ※世帯状況によって利用できる時間が変更になることがあります。 ※午後6時(短時間認定の場合は午後4時30分)～7時の利用は延長保育料が生じます。
費用	町が定める月額保育料(延長保育料を除く)、その他保育に必要な実費を徴収します。	町が定める月額保育料(預かり保育料・延長保育料を除く)、その他教育・保育に必要な実費を徴収します。	町が定める月額保育料(延長保育料を除く)、その他保育に必要な実費を徴収します。
申込先	- 各保育園 - 健康福祉課子育て支援係	(幼) ・認定こども園杉の子幼稚園 (保) ・認定こども園杉の子幼稚園 ・健康福祉課子育て支援係	健康福祉課子育て支援係
申込書類※	- 認定申請書(兼利用希望申込書) - 保育の必要性を証する書類(就労証明書等)	(幼) ・杉の子幼稚園所定の申込書類 (保) ・認定申請書(兼利用希望申込書) ・保育の必要性を証する書類(就労証明書等) ※幼稚園部分の申し込みについては、保育の必要性を証する書類は不要です	- 認定申請書(兼利用希望申込書) - 保育の必要性を証する書類(就労証明書等)

※申込書類の様式は、各施設または子育て支援係に設置しています。また、認定申請書(兼利用希望申込書)や就労証明書等は町のHPからもダウンロードできます。

※希望者が多数いる場合は、家庭の状況や就労状況等により希望する施設に入所できない場合があります。

ハンガリー・ソルノク市から ケーレシ芸術専門小学校の皆さんが 来町しました！

町の魅力を ハンガリーへ

9月6日(金)から12日(木)にかけて、遊佐町と姉妹都市であるハンガリー・ソルノク市よりケーレシ芸術専門小学校の皆さんが来町しました。来町したのは12歳から18歳の生徒・OBを含む17名。町で毎年行っている派遣事業のホームステイ先としてお世話になった子どもたちを、今度は遊佐町側で受け入れ、3日間のホームステイを体験しました。

来町期間中には第27回鳥海ツーデーマーチが開催され、一行も町の自然を肌で感じながら歩きました。大会2日目にはハンガリーの伝統的な民族舞踊を披露。

町の幼稚園や小・中学校との交流も行い、初めての書道体験と一緒に給食を食べるシーンも。鳥海山や十六羅漢岩など観光名所も訪れ、遊佐町の自然と文化に触れました。今回の訪問で町民との絆を深め、また新たな友情が芽生えました。



▲ハンガリーの民族舞踊を披露

▼ツーデーマーチも見事完歩



▲役場の議事所で表敬訪問を行いました



▲町の名所もバッチリおさえました

▼習字も上手に書けました！



▲杉の子幼稚園 年長組さんがソーラン節を披露

遊佐町とハンガリーの交流が始まって今年で36年。
遊佐町からの訪問団もお世話になっているケーレシ芸術専門小学校より、17名の派遣団員が来町されました。

令和元年度 地 価 調 査 結 果

9月20日に県から令和元年度の地価調査結果が公表されました。遊佐町に関するものは次のとおりです。

◎対前年変動率

(単位：%)

	住宅地	商業地	工業地	全用途
遊佐町平均	△2.0	△2.1	△0.4	△1.7
山形県平均	△0.7	△1.1	△0.3	△0.7

●地価調査とは／

県内全市町村を対象として、各地域で基準となる土地（基準地）を選んで、その適正な土地価格を公表するもので、土地を売買する際の目安にさせていただくものです。また、地価調査価格は適正な地価の形成に大きな役割を果たします。※地価調査結果については、県のHPでも公開しております。

～ 10月は「土地月間」、10月1日は「土地の日」です ～

● 問／企画課企画係 ☎72-4523

◎基準地の標準価格

基準地の所在	本年価格 (円/㎡)	前年価格 (円/㎡)	変動率 (%)
①遊佐字広表16番7	14,400	14,700	△2.0
②吹浦字物見峠5番9外2筆	8,430	8,600	△2.0
③吉出字境田6番4	9,800	10,000	△2.0
④遊佐字京田65番	18,600	19,000	△2.1
⑤藤崎字茂り松2番1179	4,590	4,610	△0.4

「日本海と大地がつくる水と命の循環」

《第58回》

飛島・館岩から

みる風景



鳥海山・飛島ジオパーク
推進協議会
主任研究員
岸本 誠司 氏

昨年9月放送されたNHKの人氣番組プラタモリの酒田編はご覧になりましたか？「山形・酒田はなぜ日本の中心に!?」を主題に出演者が酒田と飛島を巡り好評を得ました。酒田市とジオパークも番組制作に全面協力したのですよ。

さて、飛島で紹介されたのは、港の南側に屏風のようにそびえる「館岩」です。館岩は高さ40m以上ある巨大な岩で流紋岩という溶岩でできています。飛島は海底火山の噴出物からできているのですが、館岩のような硬い溶岩のかたまりが海の侵食から島を守っています。そのため館岩の北側は港に適した地形となり、明治時代まではたくさんさんの北前船が寄港し、港



館岩と飛島港

町酒田の繁栄を陰ながら支えました。

この夏、ジオパークガイドさんは「番組で登場した館岩はどこですか？」とよく質問されたそうです。館岩に登ると平らな地形に拓かれた飛島の集落が一望でき、天気が良ければ海に浮かんだような鳥海山が望めます。春から夏まではウミネコの子育てを間近で観察できます。館岩からみる風景は、不思議の島の魅力がいっぱいです。

古代の息づかいを現代へ

〜遊佐町の文化財紹介〜

遊佐町の文化財 その58

「石鏃降雨」

庄内地方には、考古学に関わる

古くからの記録があります。それは平安時代に記された『続日本後紀』には「日本三代実録」のいわゆる「石鏃降雨」の記事で、数日雨が降り続いた後に、石も見当たらなかった砂浜で、色とりどりの矢じりが発見されたというものです。現代的に考えると、土に埋没していた先史時代の石器が、雨によって地面が削られて発見されたにすぎません。しかし、記事には「石鏃（矢じり）を雨らす」とあり、雨とともに天から降り注いだものであると解釈されたことがわかります。当時の矢じりは鉄製ですから、発見された石鏃が矢じりであることは想定できても、人が作ったものとは思わず、天上の世界で神様が射た矢の矢じりが、地上に落下したものと考えられたようです。これらの矢じりが発見された場所は、田川郡西浜、秋田城と飽海郡海浜、秋田城中と飽海郡神宮寺西浜、飽海郡

諸神社辺などです。秋田城以外は庄内地方、加えて飽海郡については遊佐町域が推定されます。このように庄内地方では古くから先史時代の遺物が確認され、注目を集めてきました。

現在「縄文時代の庄内」展が松山文化伝承館で開催されています。庄内のさまざまな遺跡の資料が集められ、遊佐町の小山崎遺跡などの出土資料も展示しておりますのでぜひご覧ください。

「縄文時代の庄内」展のご案内

● 期間 8月30日(金)〜11月17日(日)

※月曜休館、祝日の場合は翌日

午前9時〜午後4時半

(入館は午後4時まで)

● 場所 酒田市松山文化伝承館

(酒田市字新屋敷36-2)

● 入館料 一般 370円

高校・大学生 260円

小・中学生 110円

● 問 松山文化伝承館

☎ 62-2632

● 問 教育課文化係 ☎ 72-5892

人形劇Kooribri劇団来日公演 「キップコップとティップトップ」

8月18日(日)、生涯学習センターで幼児向けの人形劇「キップコップとティップトップ」の公演が行われました。この事業は日本・ハンガリー外交関係開設150周年を記念して催行されたもの。ハンガリーより国際的にも評価の高い「Koribri (コリブリ) 劇団」を招き山形県、長野県、岐阜県、東京都で催行されました。遊佐町での公演はその1回目となります。

「キップコップとティップトップ」は、「ラチとライオン」で日本でも知られているハンガリーの絵本作家マレーク・ベロニカ氏の作品。栗の实の男の子「キップコップ」と女の子「ティップトップ」が、森でいろんな仲間たちと出会いながら冒険を繰り広げる物語となっています。コリブリ劇団の皆さんにより、人形たちが活き活きと動き回る劇が日本語で披露されました。

この日は午前と午後の2回公演が行われ、約200名の親子が来場。



かわいらしい栗の人形が大冒険を繰り広げます

かわいらしい栗の人形がてんとう虫やハリネズミ、カエルなどの森の仲間たちと繰り広げる大冒険に、来場した子どもたちは夢中になりました。人形劇の後には交流の時間も設けられ、ステージに上って劇団の皆さんや人形たちと楽しそうに触れ合う子どもたちの姿が見られました。

第1回コールメロディオン 混声合唱団遊佐町コンサート

9月5日(木)、高瀬小学校体育館で第1回コールメロディオン混声合唱団遊佐町コンサートが開催されました。この日は「天使にラブソングを」や「パプリカ」などの合唱を披露。コンサートには遊佐町子ども合唱団スマイルキッズ、遊佐混声合唱団の皆さんも出演し、出演団体全員での「遥かなる鳥海山」の合唱も行われ、声と心が響き合う一時を過ごしました。



コールメロの皆さんと一緒に「パプリカ」を合唱

敬老者の長寿を祝う 町内各地で敬老会が開催

敬老を祝い、今年も各地で敬老会が催されました。敬老者の皆さん、おめでとうございます。



西遊佐地区の敬老会の様子

町の敬老者 (令和元. 9. 1現在)			
	男 性	女 性	計
70歳以上	1,811人	2,691人	4,502人
古希(70歳)	144人	168人	312人
喜寿(77歳)	87人	100人	187人
米寿(88歳)	61人	115人	176人
白寿(99歳)	2人	14人	16人
100歳以上	1人	18人	19人

フォト トピックス

Photo
Topics



消防操法の技術を競う



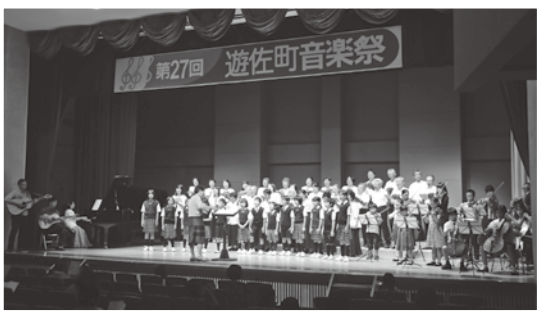
8月4日(日)、山形県消防操法庄内支部大会が行われ、遊佐町消防団は自動車ポンプ操法の部に出場した上大内(第2分団第1部第1班)が4位に入賞。小型ポンプ操法の部に出場した下大内(第2分団第5部第4班)も奮闘し、訓練の成果を十分に発揮しました。

祖先の霊を送る



8月23日(金)、吹浦の月光川河口で精霊流しが行われました。参加者は各家で塔婆を供養してから海禅寺に集まり、灯籠を手に西浜橋まで移動。精霊船と共に月光川に浮かべ、祖先の霊を送りました。

遊佐町合併65周年記念 第27回遊佐町音楽祭



8月25日(日)、生涯学習センターで第27回遊佐町音楽祭が開催されました。今年の音楽祭には4個人10団体が出演。日ごろの練習の成果を存分に発揮し、会場を美しい音色で包み込みました。



海拔0メートル、朝日に照らされながらスタート

8月31日(土)から9月1日(日)にかけて、「鳥海山SEATO SUMMIT 2019」が開催されました。「SEATO SUMMIT」はカヤック・自転車・そして登山の3種のアクティビティを行い、自力で海から山頂をめざす環境スポーツイベント。1日(日)は午前5時45分に西浜海岸をカヤックでスタート。ブルーラインを自転車で駆け登り、登山でゴールの御浜小屋をめざしました。日本海と鳥海山の大自然を肌で感じながら、約100名の参加者が自分の限界に挑みました。

鳥海山の魅力を肌で感じて 鳥海山SEATO SUMMIT 2019



造成後の新庁舎建設地

新庁舎建設用地の造成工事完成

8月30日(金)、新庁舎建設用地の造成工事が完成しました。当初7月末までの工期でしたが、土木資材の需要の高まりから盛土用の砂の確保に時間を要したことや、月光川洪水浸水区域内であることを考慮し、浸水しない建物の高さを確保するため、擁壁の高さを変更したことにより1ヵ月延長となりました。現在建物の実施設計を進めており、9月末に完成予定です。概要については完成次第広報・町HPでお知らせします。

● 問／総務課新庁舎建設推進室

☎ 25-5818

まちかど ホット ライン



読者の広場

広報の掲載について：匿名

広報に掲載を依頼したのですが、掲載されていませんでした。事前に掲載しないとの連絡も無く、残念に思います。町の広報に掲載されるための基準を教えてください。

【答】いつも広報ゆざをご愛読いただきありがとうございます。広報の掲載について、事前に掲載できない旨のご連絡ができず申し訳ありませんでした。

広報の掲載基準についてですが、町や公的機関との共催であれば掲載可能です。町や公的機関の後援があり、かつ利用者の金銭的負担が無いものについても掲載可能と

なっています。公序良俗に反するもの、営利・政治・宗教活動に触れるものについては掲載不可となります。また、掲載基準を満たせば必ず紙面に掲載される訳ではないこともご承知おきください。個別の案件については、左記広報担当までご相談いただければと思います。

今後とも広報ゆざをよろしくお願いいたします。

●問／企画課企画係 広報担当

☎ 72-4523

遊佐保育園で剣道教室 おおきな声で「メーソーン!!」



元気いっぱい剣道に取り組みました

9月3日(火)、遊佐保育園で剣道教室が行われました。教室に参加したのはやま組(年中・年長)の園児28名。「だるまさんが転んだ」などのゲーム形式を取り入れながら、新聞紙で作った竹刀の振り方や大きな声を出す練習を行いました。

た。剣道教室を指導するのは、普段は遊佐中学校剣道部の指導を行う本間悦郎さん(千本柳)。本間さんは、「この教室を通して小さいころから剣道に触れ、興味を持つてほしい。また、大きな声を出すことを覚えて、犯罪や災害に遭った際に助けを求めるすべを身に付けて欲しい」とコメントされました。

大学生の若い力で綺麗な海岸を！ IVUSA海岸清掃



たくさんの大学生ボランティアが参加し、町の海岸清掃に取り組みました。

8月28日(水)から9月1日(日)までの5日間、美しいやまがたの海プラットフォーム・国際ボランティア学生協会(IVUSA)が主催する学生応援クリーンナップ事業「いぐべ、飛鳥。」が開催され、飛鳥と遊佐町の海岸の清掃を行いました。

国際ボランティア学生協会(通称IVUSA)は、関東と関西の90の大学、

4100名の学生が会員となっており、環境保護活動や、国際貢献、災害復興支援、地域活性化、子どもの教育支援など多方面で全国的に活動している団体です。今年は、県内外から総勢130名の大学生ボランティアの皆さんが町を訪れ、8月28日(水)には十里塚海岸、9月1日(日)は、西浜海岸の清掃を行っていただきました。

高校入試に向けて本格始動 遊佐町学習支援塾が開塾



夢の実現に向けた学習支援塾が今年もスタートしました。

9月14日(土)、生涯学習センターで遊佐町学習支援塾の開塾式が行われました。遊佐町学習支援塾とは、「夢の実現に向け、勉強して力をつけよう」「講師の先生方に感謝の気持ちで学ぼう」の2つを目標とした、教育委員会主催の学習会。3月の高校入試に向け、土曜日に計13回の開催を予定しています。



高橋 ゆうさん(下山崎)

Yu Takahashi
平成11年生まれ

42.195

■一言／

高校卒業後は仙台の商社に勤めていたのですが、今年の5月に遊佐町に戻り家業に就いています。

学生時代は陸上部に所属していたため、来年3月に開催される名古屋ウィメンズマラソンに挑戦しようとエントリーしました。人生初のフルマラソンなので不安ですが、先日行われた東京オリンピック代表選考レース(MGC)を応援に行った際、見応えのあるプロのレースに感動し、私もまた走りたいと思いました。そして、一緒にエントリーしている姉と完走し、完走者に贈呈されるTiffanyペンダントを手にするのをとても楽しみにしています。

来年1月には、成人式を迎えます。遊佐町を出て県外で活躍している友人もたくさんいます。そんな皆も「地元っていいな」とUターンして来てくれるような、楽しい成人式になれば良いと思います。

私たち若者が、この素敵な遊佐町をよりきらっとさせていきます！＼(人)／☆

■町への要望／

若者も楽しめるようなイベントを、もっとたくさんして欲しいです。

Yuza Town Hotline

燦燦夏のコンサート

8月25日(日)、グループホーム・デイサービス燦燦で夏祭りが行われました。夏祭りでは利用者たち

今年の学習支援塾は、地域の先生や東北公益文科大学生などの講師11名の体制でスタート。
遊佐中学校3年生の希望者46名が申し込み、高校入試に向け学習に励みます。開塾式ではこれからお世話になる講師・スタッフの方々から一人ひとり自己紹介をしていただきました。また、遊佐中学校の佐藤教頭先生、3学年主任の後藤先生が来塾され、これから受験へと向かう生徒たちへの激励の言葉が贈られました。

による楽器の演奏や、ゲストの歌や弾き語り披露されました。グループホーム入居者の松岡治子さん(88)は、譜面を見ずにハーモニカの演奏を披露。娘さんの歌、お孫さんのフルートの演奏と一緒に、見事な「ふるさと」のハーモニーを奏でました。



親子三代によるふるさとの調べが響きました

町内各地区の秋まつり・文化祭のご案内

10月末から11月初めにかけて、各地区で秋まつり・文化祭が行われます。皆さんぜひご参加ください。

地区	文化祭名	日付
蔵岡	第48回蔵岡大文化祭	11月2日(土)、3日(日)
遊佐	まるっと遊佐まつり	11月2日(土)、3日(日)
稲川	フェスタinいながわ2019	11月2日(土)
西遊佐	西遊佐ふれあい祭り	10月19日(土)、20日(日)
高瀬	第9回高瀬秋まつり	11月2日(土)、3日(日)
吹浦	わくわくフェスタ	11月2日(土)、3日(日)

●問／各地区のまちづくりセンターへお問い合わせください。



生産者の事例発表の様子

東京都で遊佐町と農業をPR

8月31日、東京都新宿で「夢都里路くらぶフェア(秋冬企画説明会)」が開催され、「移住定住相談」のブースで参加しました。その他遊佐町からは、チャレンジファーム研修生の募集やJA庄内みどり農協の援農説明ブースなどが設けられました。昨年遊佐町に移住し、就農された方も出展者側で参加しており、ブースで柿収穫について熱心に説明していた姿が印象深かったです。移住者が遊佐町で生きいき活動している姿を見ることは集落支援員の喜びなので、これからも移住者のサポートをしっかりとやっていきたいと思っています。

集落支援員 渋谷一行、佐藤正子

☎72-3981 FAX28-8455 (集落支援員事務所：Aコープゆざ店2階)

集落支援員だより

10月から幼児教育・保育の無償化が始まります

10月から国による幼児教育・保育の無償化が始まります。保育園や認定こども園等を利用する3歳児から5歳児の子ども等の保育料（利用料）が無償化されます。

●無償化の対象／

<保育園、認定こども園、地域型保育など>

- ・全世帯の3歳児から5歳児の保育料
- ・住民税非課税世帯の0歳児から2歳児の保育料
※1号認定を受けている子どもは、満3歳から無償化の対象となります。
※延長保育料は無償化の対象となりません。

<認定こども園（1号認定）の子どもの預かり保育>

町から保育の必要性の認定を受けた子どもの預かり保育の利用料について、11,300円（月額）を上限として無償化されます。

※町から保育の必要性の認定を受けるためには、子育てのための施設等利用給付認定申請が必要になります。

●副食費の実費徴収／

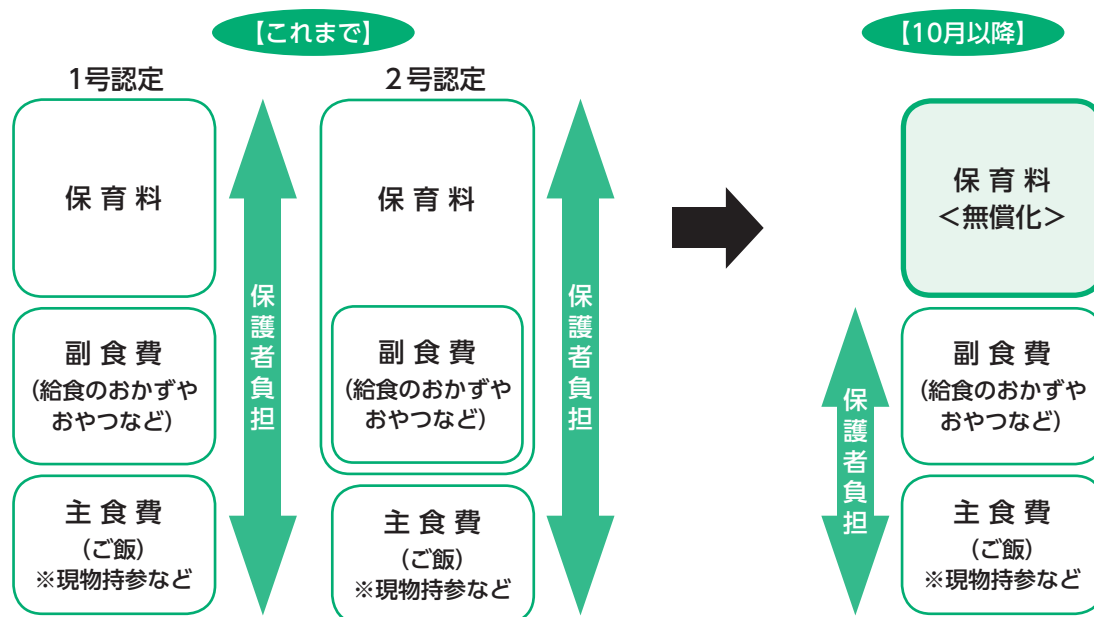
今回の国による幼児教育・保育の無償化では、これまで保育料に含んでいた副食費（給食のおかずやおやつ等）について、10月以降は保育料と副食費を切り離す考え方に変更になります。

保育料は無償化となっても、副食費については、自宅で子育てを行う保護者と同様に保育園や認定こども園等を利用する保護者もその費用を負担することが原則となります。

ただし、1号認定および2号認定の年収360万円未満相当世帯の子どもと第3子以降の子どもについては、副食費が免除されます。（多子カウントは1号認定と2号認定で異なります。）

なお、通園送迎費や行事費などについては、これまでどおり保護者負担になります。

<国による幼児教育・保育の無償化>



●10月以降の副食費の対応について／

副食費の金額について、国は目安の金額としながら4,500円（月額）と示しています。また町は平成28年度から町独自の施策として「ゆざっ子エンゼルサポート事業」を実施し、3歳児以上の保育料を保護者の所得に応じ「0円」か「5,000円（月額）」、また、18歳未満第3子以降の保育料を「0円」として、保育料等の大幅な軽減を図ってきました。このことを踏まえ、町内保育施設と協議し、次のように対応します。

対象となる子ども	9月まで	10月以降
3歳児以上	0円	0円
	5,000円／月	4,500円（副食費負担分）
18歳未満第3子以降	0円	0円

国による10月からの幼児教育・保育の無償化の詳細については、内閣府HP (<https://www.youhomushouka.go.jp/>) を参照ください。

鳥海山・飛島ジオパーク「第1回ジオ学講座」

鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会では、ジオの目線で地域についてわかりやすく学ぶ講座を、全5回にわたり開催します。第1回目の講座は、今年6月に発生した山形県沖地震から大地の成り立ちや防災について学びます。2回目以降の日程は当協議会のHPをご覧ください。どなたでも聴講できますので、お気軽にご来場ください。

- 日時／10月26日(土)午前9時30分～11時30分
- 会場／酒田勤労者福祉センター 3階多目的ホール
- 内容／「2019年山形県沖の地震から庄内の大地震を知る・備える」
講師：鶴岡工業高等専門学校 教授 澤 祥 氏／地理学
- その他／参加申込不要・受講料無料
- 問／鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会事務局
☎0184-62-9777 FAX0184-62-9788

遊佐町交通安全総合体験会を開催します！

県および県警所有の交通安全危険予測シミュレータや「ゆとり号」による運転適性診断、安全運転サポート車の体験ができます。ぜひ、この機会にお試してください。



- 日時／10月25日(金)午前10時30分～午後3時(予定)
- 会場／町民体育館
- 問／総務課危機管理係 ☎72-5895

第2回 ゆざ学講座の開催

平成31年3月、「海とともに生きた人々の祈り～遊佐町浜通りの漁業・海運に関わる文化財」が山形県の「未来に伝える山形の宝」に登録されました。この登録を記念して、漁船や漁業文化の研究者をお招きし、青山家に繁栄をもたらした漁業・漁船や、タラやニシンなどの漁業資源と人間の関わりなどをテーマに川崎船の実物のある旧青山本邸で講演会を開催します。

講師略歴	赤羽 正春 氏 (あかば まさはる) 明治大学農学部卒。明治学院大学大学院修了。文学博士(新潟大学)。村上市在住。主な著書：ものと人間の文化史103『採集－ブナ林の恵み』、同133『鮭・鱒』Ⅰ・Ⅱ、同171『鱈(たら)』、『日本海漁業と漁船の系譜』など。
------	--

- 時間／11月13日(水)午後1時30分～3時45分
- 場所／旧青山本邸敷地内 遊佐町勤労者研修センター 会議室

臂曲地区の岩石採取計画に関する行政処分取消等訴訟(裁判)の判決期日が延期となりました

令和元年9月10日に予定されておりました行政処分取消等訴訟の判決期日が、令和元年12月3日(火)午後1時15分に変更となりました。

この裁判は、遊佐町が平成28年11月8日付けで秋田県にかほ市の採石業者(原告)に対して行った、新たな岩石採取計画は「遊佐町の健全な水循環を保全するための条例」に定める規制対象事業に該当すると認定した処分の取消しを求めて、町を被告として、平成29年2月20日に提訴されたもので、山形地方裁判所から判決期日を延期する旨連絡があったものです。

- 問／企画課企画係 ☎72-4523

日本・ハンガリー外交関係開設150周年記念 遊佐町合併65周年記念

ファルカシュ・ガーボル ピアノリサイタル

演奏会を開催し、質の高い音楽に触れる機会を提供することで、心豊かな地域づくりに寄与します。

- 日時／10月3日(木)開演：午後7時
(開場：午後6時30分)
- 会場／生涯学習センター ホール
- 出演／ファルカシュ・ガーボル
- 入場料／一般：2,000円(当日2,500円)
学生(小・中・高校生)：500円(当日800円)
- 前売り券発売所／生涯学習センター、町立図書館、各まちづくりセンター、ブックスほんま
- 問／教育課社会教育係 ☎72-2236



- 演題／鱈と川崎船
- 申／定員30名。電話またはFAXにて文化係までお申し込みください。
入館料(大人400円)は必要ですが、講演会は無料です。
- 申込締切／10月31日(木)まで
- 問／教育委員会文化係
☎72-5892 FAX 72-3313



遊佐町プレミアム付商品券に関するお知らせ

●令和元年度の住民税が非課税の方について／

令和元年度の住民税が非課税の方で対象と思われる方には、8月中旬に交付申請書を郵送しております。商品券を購入する方で、まだ申請が済んでいない方については、11月29日(金)まで申請が必要となりますので、郵送書類をご確認いただけますようよろしくお願いします。

●プレミアム付商品券(子育て世帯分)について／

プレミアム付商品券(子育て世帯分)については、9月下旬に対象となる世帯に「プレミアム付商品券購入引換券」を郵送しております。世帯主宛に郵送していますので、受取後に確認く

ださるようお願いします。

8月1日から9月30日までに出生した子どもを対象としたプレミアム付商品券購入引換券については、10月中旬に別途発送を予定しております。

※プレミアム付商品券(子育て世帯分)対象世帯：平成28年4月2日から令和元年9月30日までに生まれた子どもがいる世帯

●問／プレミアム付商品券全般について

… 企画課企画係 ☎72-4523

プレミアム付商品券(子育て世帯分)について

… 健康福祉課子育て支援係

☎72-5897

ファミリー体力テスト

遊佐町スポーツ推進委員による体力テストを下記により開催します。テスト結果は後日お送りいたします。家族の健康づくりにお役立てください。もちろん、お一人でも参加OK！皆さんのご参加をお待ちしています。

●日時／10月18日(金)午後7時～8時30分

(受付：午後6時30分～)

※参加人数により、終了時間が変更になる場合があります。ご了承ください。

●場所／町民体育館2階アリーナ

●対象／6歳～79歳までの健康な方

●内容／体力テスト

●参加料／無料

●問／10月15日(火)まで、下記へお申し込みください。

●問／生涯学習センター ☎72-2236 FAX71-1222

ひきこもり相談

今年度もひきこもりに関する相談会を開催しています。ご自身のことでも、ご家族のことでも構いません。ご本人の不安・焦り等について、また、ご家族との関わりを伺いながら対応方法などを一緒に考えます。

※相談された方の秘密は守られます。

●開催日／6回目 令和元年10月18日(金)

7回目 11月22日(金)

8回目 12月13日(金)

9回目 令和2年2月21日(金)

10回目 3月13日(金)

●時間／①午後1時～ ②午後2時～

●場所／防災センター1階

●相談員／NPO自立支援センターふきのとう 白幡 康則 氏

●費用／無料

●問・問／相談を希望される方は、事前に電話予約をお願いします。

健康福祉課健康支援係 ☎72-4111

佐藤政養祭のご案内

初代鉄道助となり我が国の鉄道敷設に尽力した、佐藤政養先生を顕彰する政養祭を開催します。

どなたでも参加できます。

●日時／10月14日(月・祝)午後1時30分～2時30分

●会場／吹浦駅前(佐藤政養像前)

●問／企画課企画係 ☎72-4523

政養祭記念講演会のご案内

「佐藤政養のあしあと－炉辺余話－」執筆者、増田恒男氏による講演会を開催します。新発見の「佐藤政養・坂本龍馬宛て勝海舟書簡」、大阪時代の政養、鉄道助を辞職する政養の苦悩など、新たに判明した史料とともに解説します。

●日時／10月13日(日)午後3時～5時

●会場／ゆざとプラザ(遊佐駅)2階 会議室

●演題／「佐藤政養のあしあと－炉辺余話－VI」

●講師／佐藤政養先生顕彰会特別顧問 増田恒男氏

●入場料／無料(どなたでも参加できます。)

●問・問／企画課企画係 ☎72-4523

障がい者を支援する事業所による製品販売会

障がい者が利用する就労継続支援B型事業所等の製品を販売します。

●日時／10月11日(金)午前11時30分～午後1時00分

●場所／役場正面玄関ホール

●参加する事業所と販売する製品等(予定)

参加事業所	販売する製品
NPO法人 わいわい・かんとりー	陶芸品、さをり製品、焼菓子、 鮭加工品
多機能型事業所 ゆうとぴい	刺し子の布巾、手すき紙のぼち袋、 オリジナルハガキ、キーホルダー、 ストラップ、マグネット

●問／健康福祉課福祉係 ☎72-5884